

H28年3月17日

日本原子力学会
バックエンド部会
部会長殿

日本原子力学会 核燃料部会
部会長 湊和生



燃料デブリ研究専門委員会への参加について（お願い）

いつもご協力を賜り、ありがたく存じます。

さて、ご承知のように日本原子力学会の廃炉検討委員会（委員長：宮野法政大学大学院客員教授）のもとで福島原子力発電所の廃炉に関わる検討が行われていますが、今般、廃炉検討委員会から燃料デブリに関わる研究専門委員会を核燃料部会が主体となって組織し活動することに期待するご意向が示されました。これを受け、核燃料部会におきまして3回の準備会合を経て、添付の設立趣意書案をまとめたところでございます。

燃料デブリ研究専門委員会は直接廃炉検討委員会の下で活動するものではありませんが、アウトプットをタイムリーに出し、必要に応じて廃炉検討委員会に報告する所存であります。また、課題が多岐に亘ることから、学会横断的にご専門の先生方に委員としてご参加をお願いいたしたく存じます。

添付の設立趣意書（案）に調査・検討対象を記載してございますが、とりわけ

- ・燃料デブリの特性と性状
- ・燃料デブリ取り出し方法
- ・燃料デブリ・損傷燃料の保管と処理

に関しましては貴部会のご専門の先生のご参加が不可欠と考えてございます。貴部会の会員の皆様に本研究専門委員会のご参加をご案内いただきますようよろしくお願い申し上げます。

敬具